



## ライカCL ファームウェア2.0 インストール手順

ファームウェアを最新版にアップデートすることにより、機能や性能を向上することができます。

### 更新内容

機種名	LEICA CL
更新バージョン	Version 2.0
更新ファイル名	CL___20_.lfu

### 詳細

バージョン	詳細
バージョン 2.0	<p><b>改善内容:</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 新メニュー項目:設定ダイヤルのカスタマイズ [P][S][A][M]の撮影モードで設定ダイヤル(左)(右)の機能を入れ替えられるようにしました。</li><li>● ボタンおよびダイヤルのロック 設定ダイヤルボタン(左)を長押しすると、すべてのボタンとダイヤルをロックできるようにしました(メインスイッチ、シャッターリリースボタン、設定ダイヤルボタン(左)を除く)。</li><li>● 新メニュー項目:省エネモードを導入 カメラを操作後 10 秒でオートパワーオフするモードを追加しました。</li><li>● タッチ AF 設定時、電子ビューファインダー使用中は十字キーで AF エリアを移動できるようにしました。</li></ul>

### ファームウェアのアップデート手順

1. SD メモリーカードの最上層に最新版のファームウェアファイルをコピーします。
2. カメラのメインスイッチがオフになっている事を確認してください。
3. 充電したバッテリーをカメラに入れます。バッテリーが十分に充電されていないと、アップデートメニューが表示されません。
4. SD メモリーカードをカメラに挿入します。
5. 電源を入れ、メインメニュー→[カメラ情報]→[ファームウェア] の順に進みます。
6. アップデートを開始するメッセージが表示されたら「はい」を選択してください。
7. プロファイルを保存する場合は「はい」を選択してください。
8. カメラのアップデートが開始されます。
9. アップデートが完了したら、SD カードは取り出さずにカメラの電源を入れ直してください。
10. プロファイル情報が反映されているか確認してください。

### 注意事項:

ファームウェアのアップデート中は、カメラの電源を切ったり、カメラからSDメモリーカードを取り出したりしないでください。また、カメラのアップデート後にレンズのファームウェアがアップデートされる場合がありますので、アップデート中はレンズを取り外さないでください。これらの行為は、カメラの故障の原因となります。